

## 國道視察彙報

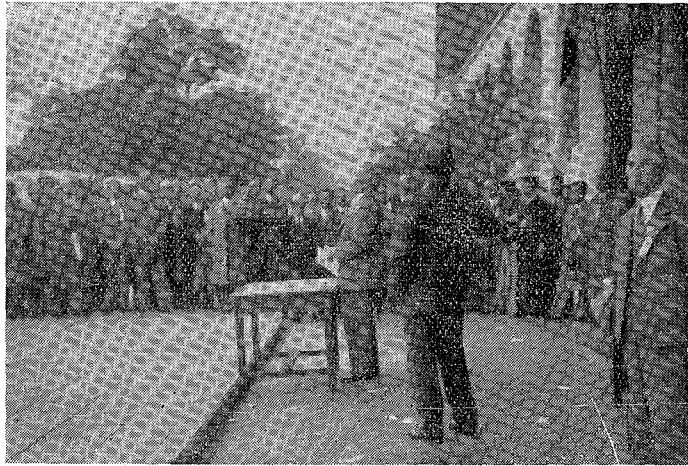
# 一號國道視察自動車旅行の概況

道路改良會本年度事業一號國道視察自動車旅行はいよいよ豫定の通遂行され、本會側より同行する中川（正左）牧、佐上の三理事、佐藤、藤井、谷口、都筑、小島の五幹事、及係員と百名の参加員合計百四十名に達する多數は十月十七日早朝内務省に参集し牧理事から出發に際しての挨拶が述べられた後午前八時半六輛の國産大型遊覽自動車（協同國産提供の「いすゞ、スミダ（一）の三輛」豊田自動織機提供のとよだ三輛）六輛をはじめ各種試験設備を装置したテスト自動車、サービスマカー、本部車等十餘輛を列ねたる一大隊を編成し、内務省表玄関前を出發し、途を櫻田門外に右に日比谷電車交叉點で濠端に沿ひ左に大手町元内務

省前で右に省線ガードを過ぎ左に右に常盤橋を渡り日本橋中央道路元標に出た。此の時三理事は別に二重橋前に於て皇城を遙拜して常盤橋畔に在る故道路改良會顧問子爵澁澤榮一氏の銅像に敬意を表し日本橋にて一行に加はつた。

夫れより神都宇治山田に向つてスタートを切つた。各バスには本會係員及案内係が分乘し夫れく案内に努めた東京府と神奈川縣との界である多摩川の六郷橋に至りて内務省横濱土木出張所々長外數名の所員及神奈川縣土木部員一行に加はり神奈川縣鎌倉郡大正村地内ダブルウェイで下車實況を視察し進んで大磯に出て小雨の中を左に湘南道路

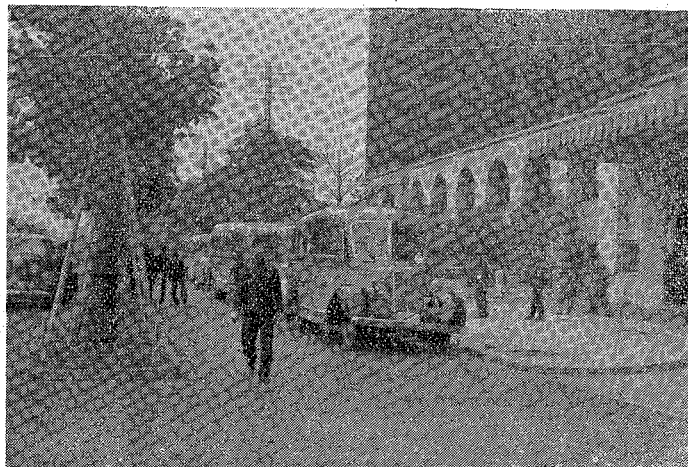
箱根に達  
に入り新装の湘南大橋にて引き返し箱根の坂路に入り元  
す、此處  
にて分岐  
せる箱根  
遊船株式  
會社經營  
に係る湖  
尻、強羅  
間自動車  
専用道路  
に入り駒  
ヶ嶽山麓  
に在る富  
士見樓に  
て神奈川



内務省關前牧事發出發換

縣廳員諸氏幹旋の下に中食を喫し、小憩の後細雨を冒して

國道に戻り箱根町、關趾を経て静岡縣田方郡南村地内に



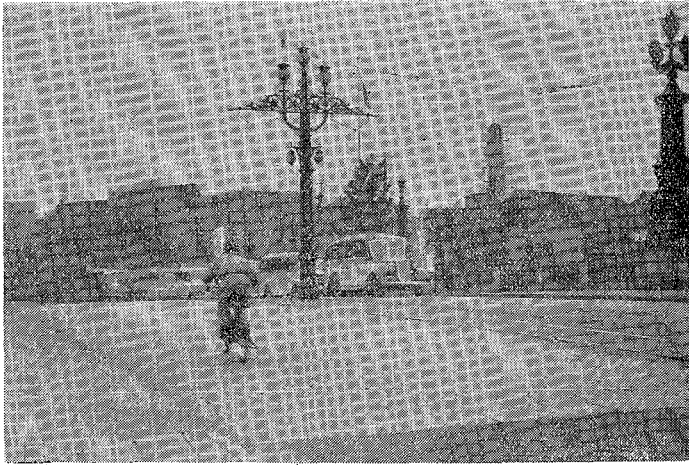
内務省關前發

下り三島  
町に至り  
官幣大社  
三島神社  
參拜の後  
沼津市、  
吉原町、  
蒲原町、  
由比町を  
經て暮雲  
につつま  
れた清水  
港を經て  
午後六時  
静岡市に

入り直に浮月樓に於ける本會主催晚餐會に臨んだ。申川理

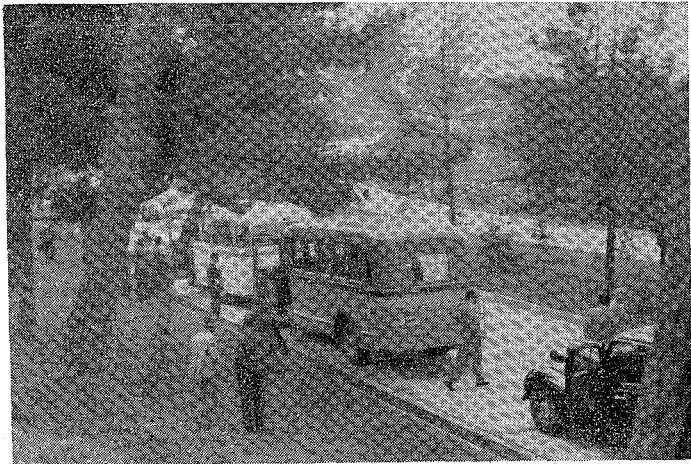
事開會の挨拶を述べ西靜岡縣土木部長は開催地側としての

挨拶を爲し参加員代表として鳥取縣道路協會長井上光美氏より謝辭を述べ、富士の白糸瀧及道路改良會萬歳の仕掛け花火や餘興に打興じて散會後各所定の旅館に分宿した。雨尙止まず。



過通標元路道橋本日

十八日細雨を冒して靜岡驛頭に參集午前八時十分出發



ニエウルブダ内地村正大縣川奈神

子、宇津谷峠の改良狀態を視察し藤枝を過ぎて島田町に至る、雨脚繁きを加ふ、島田町保勝會の好意で特に大井川橋下に陳列せられた

數種の躰臺を觀覽、金谷日坂間の改修道を過ぎて牧の原茶

園内に入り、小夜の中山を経て天龍川橋を渡り濱松市を過ぎ濱名湖畔に至る尙雨やまず。辨天島丸文にて静岡縣廳及濱松市役所諸氏の接待の下に中食を採る、時に午後一時小憩の後新居の關址を車窓より眺め潮見坂改良道の佳景を賞しつゝ白須賀二川を経て豊橋市に入り新川小學校舎にて小憩茶菓を饗せらる、市長の挨拶あり佐上理事謝辭を述べ、直に出發迂曲せる市内國道を徐行し豊川橋を渡りて岡崎市に至り雨の舊城址にて市の好意による茶菓を喫し小憩の後一氣に知立鳴海を経て名古屋市に入り、熱田神宮前にて下車、夕闇迫る裡に一同うやうやく神宮に參拜したるは六時すぎであつた。直に市公會堂に於ける縣市聯合歡迎會に臨む、篠原知事主催側を代表し歡迎の辭を、佐上理事一行を代表して謝辭を述べられ餘興西川流家元の舞踊に旅情を慰められつゝ各自所定の旅宿に分宿す。

十九日拂曉から雨愈々加はる。八時十分名古屋城前參集途を豫定國道路線に取り下之一色にて現國道に出て海部郡蟹江、彌富を経て尾張大橋に至りて下車雨中紀念撮影す、

茲に三重縣土木課長外案内の諸氏一行に加はり伊勢大橋を渡り桑名を経て四日市市に入りて四日市港を參觀の後小憩市から茶菓の饗應を供せらる、津市塔世橋上に於て改修の實況を視察し、松坂市公園に小憩午後一時半宇治山田に到着、神都會館にて中食を取り傘と傘とを相つらねて外宮、内宮に參拜宇治橋畔で牧理事散會の挨拶を爲し解散した、今回の自動車旅行に依る國道の視察は連日の雨天にて不如意の點もあつたが多なる收穫を得たることは疑なき所である。參加員一同熱誠と慎肅とを以て終始せられ沿道各地の縣市町村の高援に依り殆んど何等の故障なく終了を告げたることは欣快に堪へない次第である。詳細の記事は來十二月刊行（第十八卷第十二號）以下に於て掲載する、茲には僅に其の概要を掲ぐるに過ぎない、尙茲に特記せざるを得ない事は左の二事項である。

#### 一、感 謝

横濱、名古屋兩内務省土木出張所、神奈川縣、静岡縣、愛知縣、三重縣、竝、川崎市、横濱市、三島町、沼津

市、由比町、清水市、靜岡市、島田町、濱松市、豊橋市、岡崎市、名古屋市、四日市市、津市、松坂市、宇治山田市當局各位の交通整理、路面修理、接待案内視察資料の惠與等の懇切周到を盡されたるに對して衷心からの感謝を呈する。

尙協同自動車株式會社及豊田自動織機製作所が車輛を提供せられ且トラックをも同行せしめて手荷物の運搬に便せられ其他従業員が車輛の手入修理等の爲めに睡眠の不足勝なるに拘らず克く長時間の運轉に従はれたる事に對しても感謝の意を表するものである。

一、希 望

道路改良の進捗と普及とを促進するの緊切なるを告ぐるの秋、今回の視察に依り得られたる参加員各位の簡明なる視察感想を公にするの適切なるを思ひ來十二月號「道路の改良」を一號國道視察特輯號として編輯する見込である依て同誌に掲載し廣く路政上の参考に資せんとする。庶幾くは各位の玉稿を寄贈せられんことを。



宇治山田市神都會堂前